

令和 4 年 12 月 9 日  
企画経営部 企画広報課  
( 担当 : 瀬田 )  
電話 043-227-4103

**経済活動の正常化に向け、業況は回復基調にあるものの、  
感染再拡大への懸念もあり先行き見通しは悪化  
長期的な仕入価格の高騰が経営を圧迫**

～千葉商工会議所 景気動向調査（令和 4 年 11 月）～

千葉商工会議所では、会員情報ネットワークを活用して、地域の景気動向を四半期毎に調査しております。この度、令和 4 年 11 月調査の結果がまとまりましたので、ご案内申し上げます。

景況感を表す全産業の業況 DI は前回（8 月）調査比+6.4 ポイントとなり、経済活動の正常化に向け、回復基調にあります。また、新型コロナウイルスの影響が依然として続いており、4 割強の企業に及んでいます。

令和 4 年度の設備投資について、「設備投資を行う」と回答した企業は約 6 割と、前年とほぼ同水準となりました。目的としては、「省略化・合理化」が 48.7%で最も多く、次いで「能力増強」が 38.1%、「製品・サービスの品質向上」が 26.9%と続いております。

【調査概要】

1. 調査期間 令和 4 年 11 月 7 日(月)～29 日(火)
2. 調査対象 千葉商工会議所法人会員事業所 500 社
3. 回答数・回答率 372 社 74.4%
4. 付帯調査テーマ 「新型コロナウイルス感染症の影響について」  
「設備投資について」

# 千葉商工会議所景気動向調査 (令和4年11月)

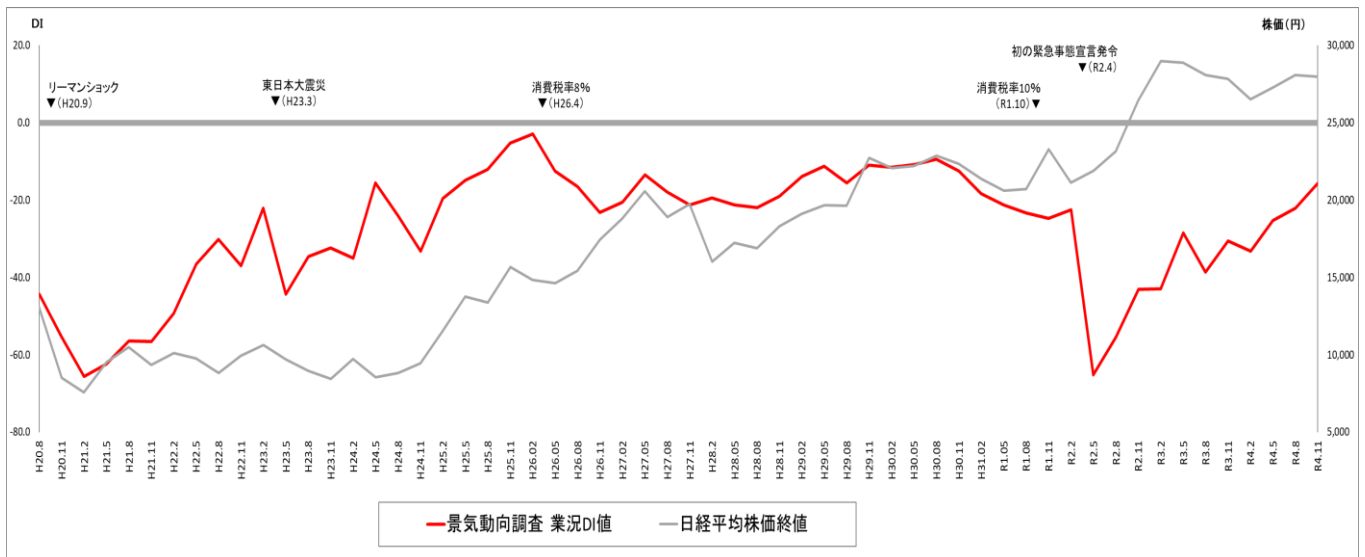
1. 調査期間 令和4年11月7日(月)～29日(火)
2. 調査対象 千葉商工会議所法人会員事業所 500社  
(建設・製造・卸売・小売・サービスの5業種、各100社)
3. 回答数・回答率 372社 74.4%(建設78 製造75 卸売80 小売68 サービス71)
4. 付帯調査 「新型コロナウイルス感染症の影響について」  
「設備投資について」

## 5. 調査結果のポイント

- ▶ 業況DIは3期連続の改善となり回復基調にあるものの、感染再拡大への懸念もあって先行き見通しは悪化
- ▶ 原油・原材料価格等の高騰により、仕入単価の悪化が続いている
- ▶ 設備投資実施企業は約6割と前年同水準となった

## 6. 全産業業況DI

### (1) 全産業業況DI値および日経平均株価推移

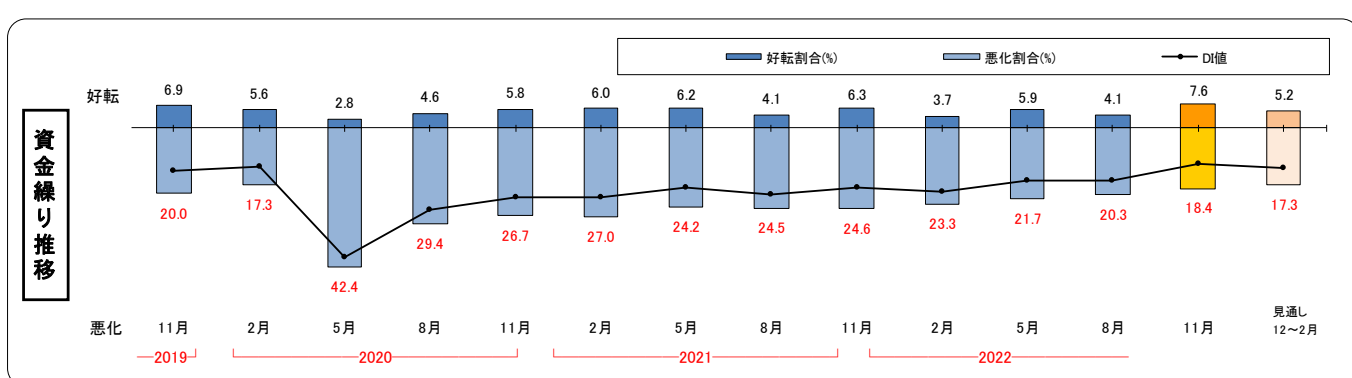
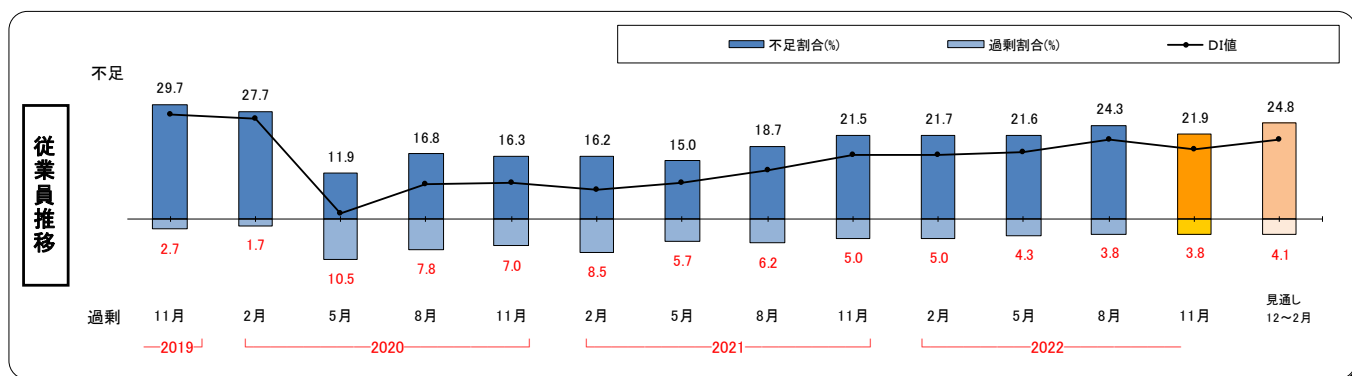
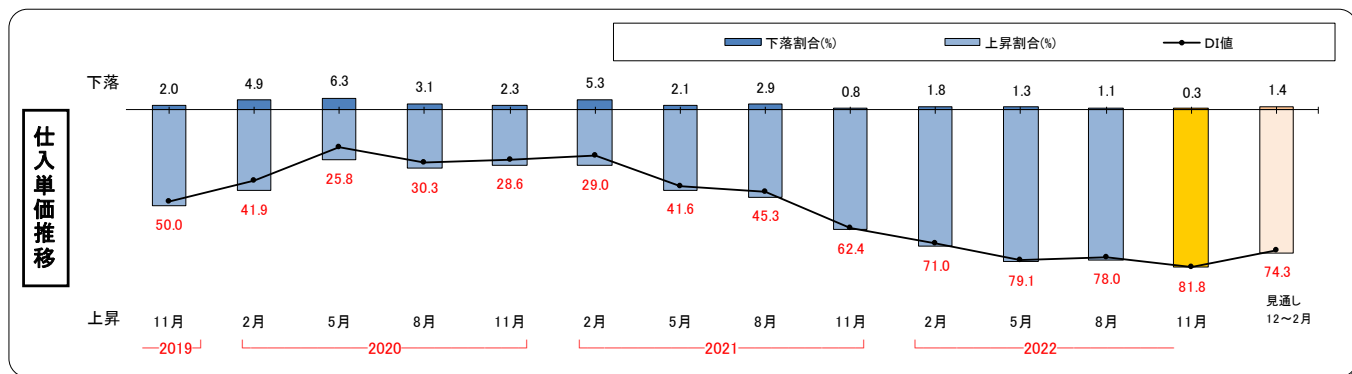
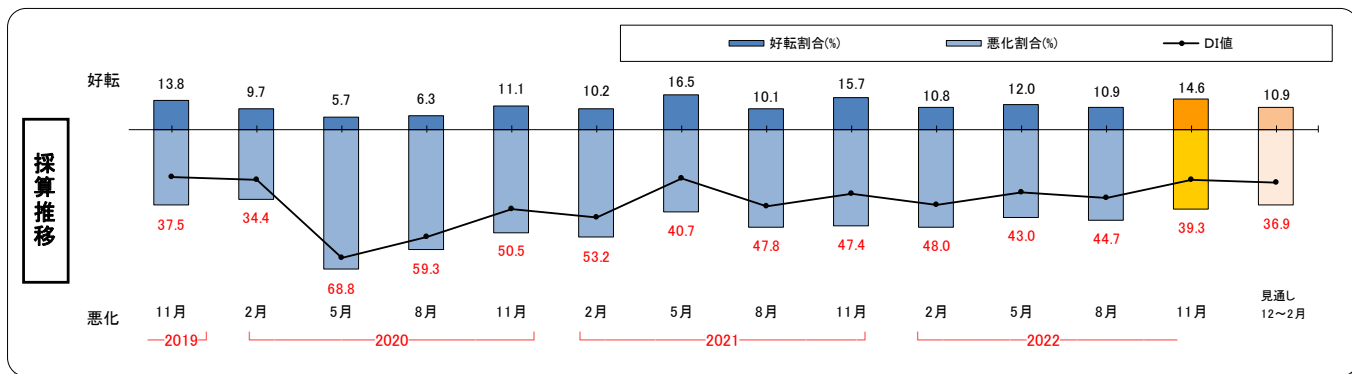
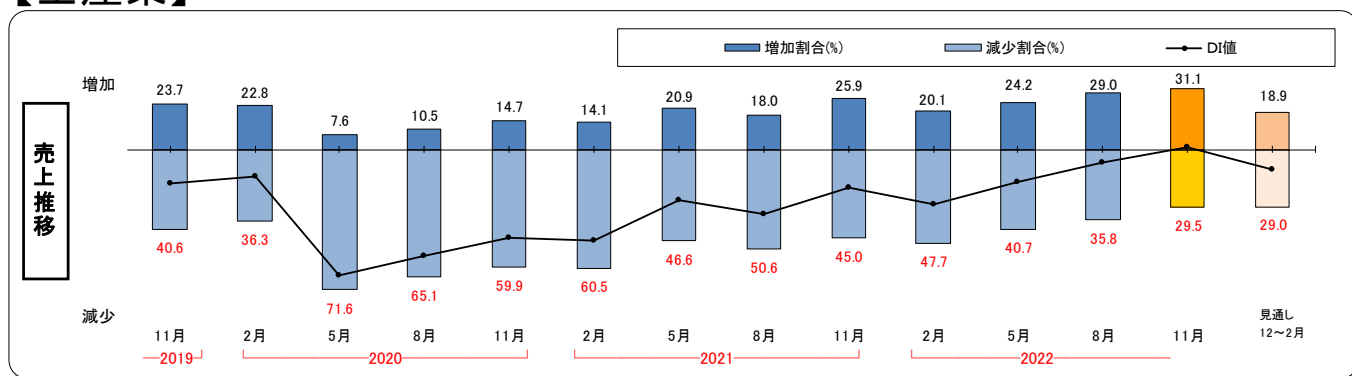


### (2) 全産業業況DI値

	全産業	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
11月 (前回比較)	▲15.7 (+6.4)	▲15.4 (+13.0)	▲14.7 (+15.7)	▲13.8 (+10.6)	▲22.7 (-0.1)	▲12.9 (-8.8)
12～2月 (先行き見通し)	▲20.0 (-4.3)	▲18.4 (-3.0)	▲20.3 (-5.6)	▲28.8 (-15.0)	▲18.1 (+4.6)	▲13.0 (-0.1)

## 7. 各DI値の推移

### 【全産業】



## 8. 業種別の企業の声

### 建設業

---

- ・ 度重なる材料の仕入れ値の上昇と、材料不足、急な顧客の購入控えにより、資金繰りが大変な状況。(内装工事業)
- ・ 補助金の拡充による中小企業支援等を希望。(信号装置工事業)

### 製造業

---

- ・ 物価高騰に対する緊急対策を早期に実施して欲しい。(オフセット印刷業)
- ・ 仕事量は緩やかに回復してきたが、材料、工具など、購入品の価格は上昇している。しかし、販売(納入)価格は変わらない。(生産用機械・同部品製造業)

### 卸売業

---

- ・ コロナショックに続き、物価の上昇により消費の冷え込みが心配である。何か景気刺激策が必要だと思う。(雑穀・豆類卸売業)
- ・ デジタル化への対応を求められているが、中小企業にはその人材を確保するのが難しい。(医療用機械器具卸売業)
- ・ 輸入商材が中心の為、円安による仕入れ価格の上昇に歯止めがかからない。また、エネルギー価格も高騰が続いているが、販売価格に転嫁しきれない。(他に分類されないその他の卸売業)

### 小売業

---

- ・ 現在、お店を運営するに当たり「人」の部分が非常に厳しい状況。時給を上げても、求人誌を出してもなかなか応募が無い。(総合スーパー)
- ・ 新型コロナウイルス感染症からの復活は近いが、もう少し支援が欲しい。(各種食料品小売業)

### サービス業

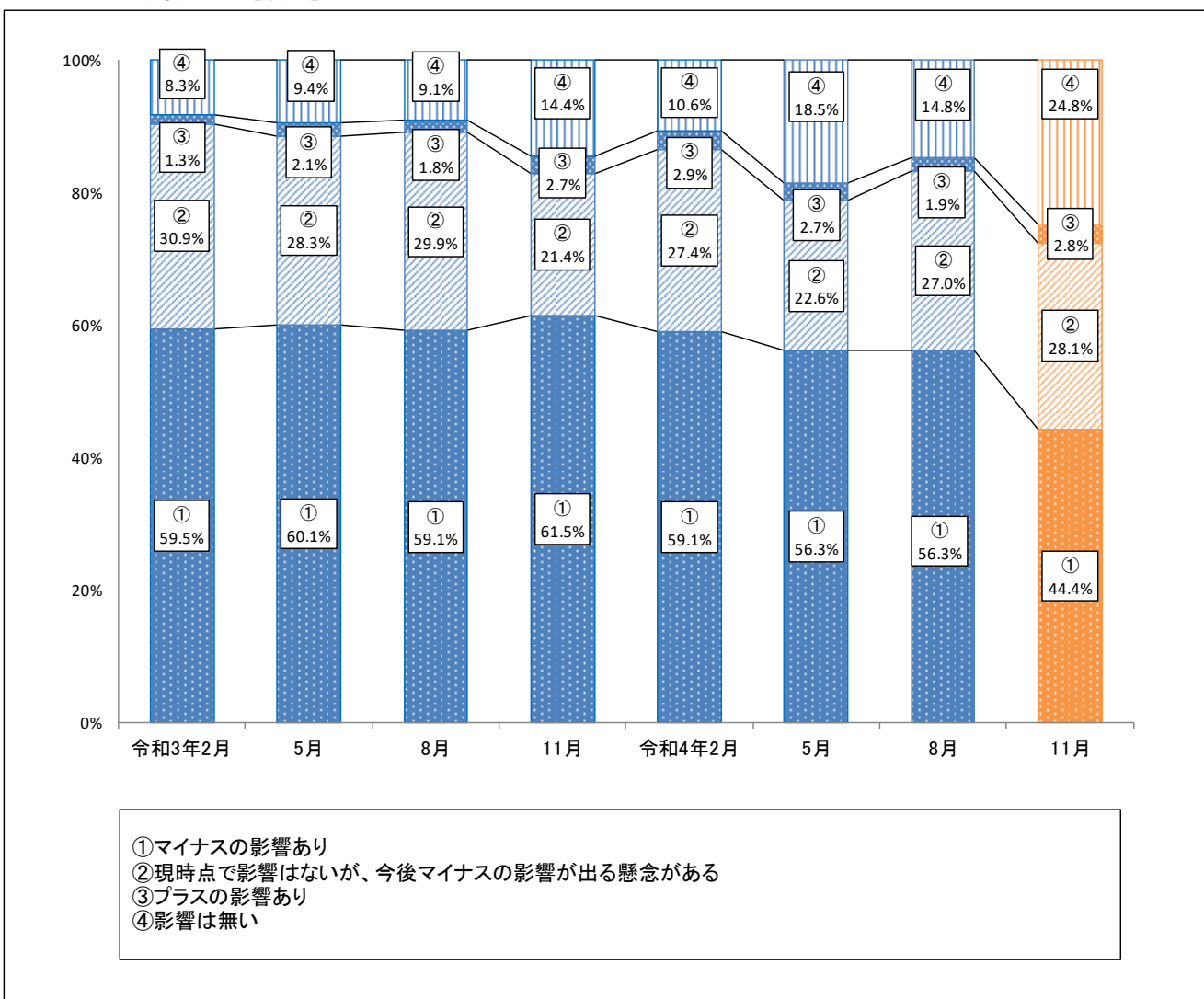
---

- ・ 円安により仕入れ値(輸入代金を含む)が上昇している。粗利が著しく減少したため、販売価格を上げたが追いつかず、タイミングをみて再度値上げが必要になるものの、値上げしたら売れなくなる可能性がある。(専門料理店)
- ・ 新型コロナウイルス感染症をインフルエンザと同等の扱いにして欲しい。(ビルメンテナンス業)

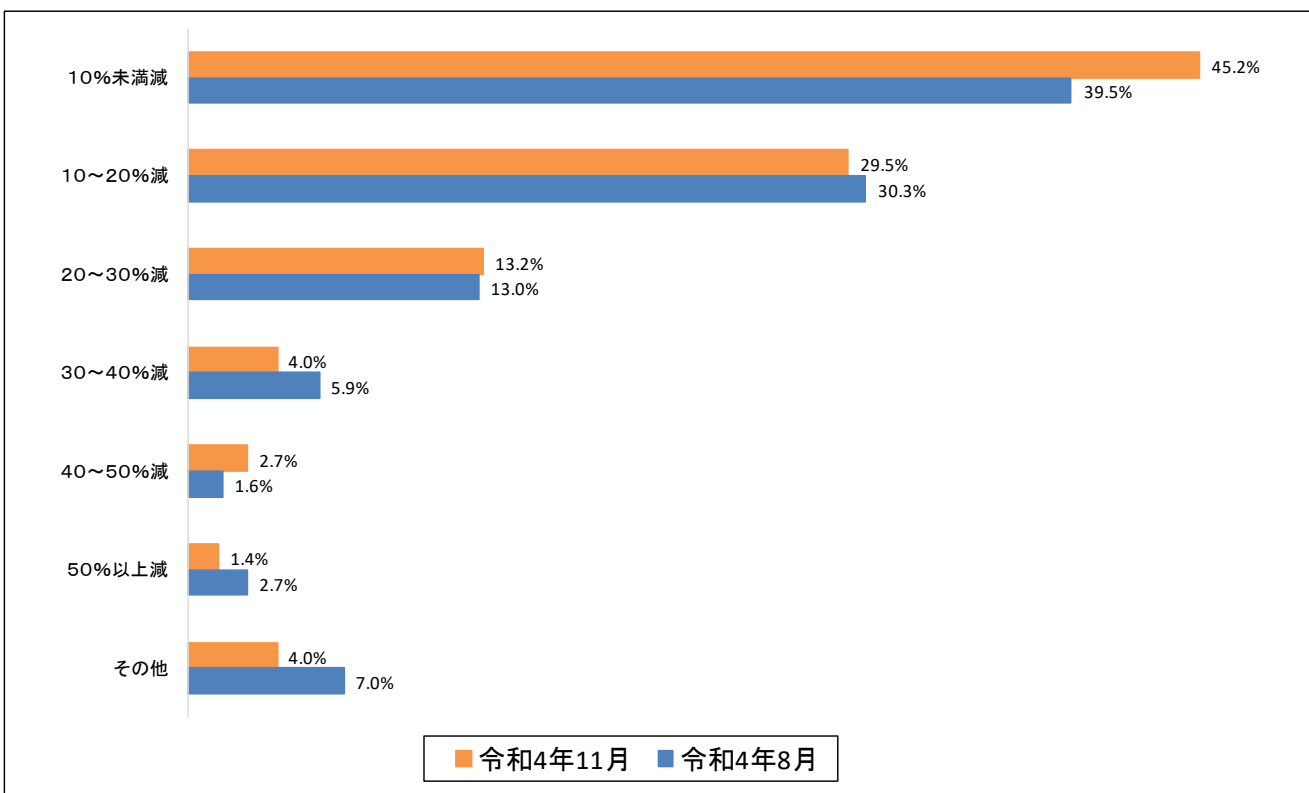
## 9. 付帯調査

「新型コロナウイルス感染症の影響について」

(1) 自社への影響の有無【択一】

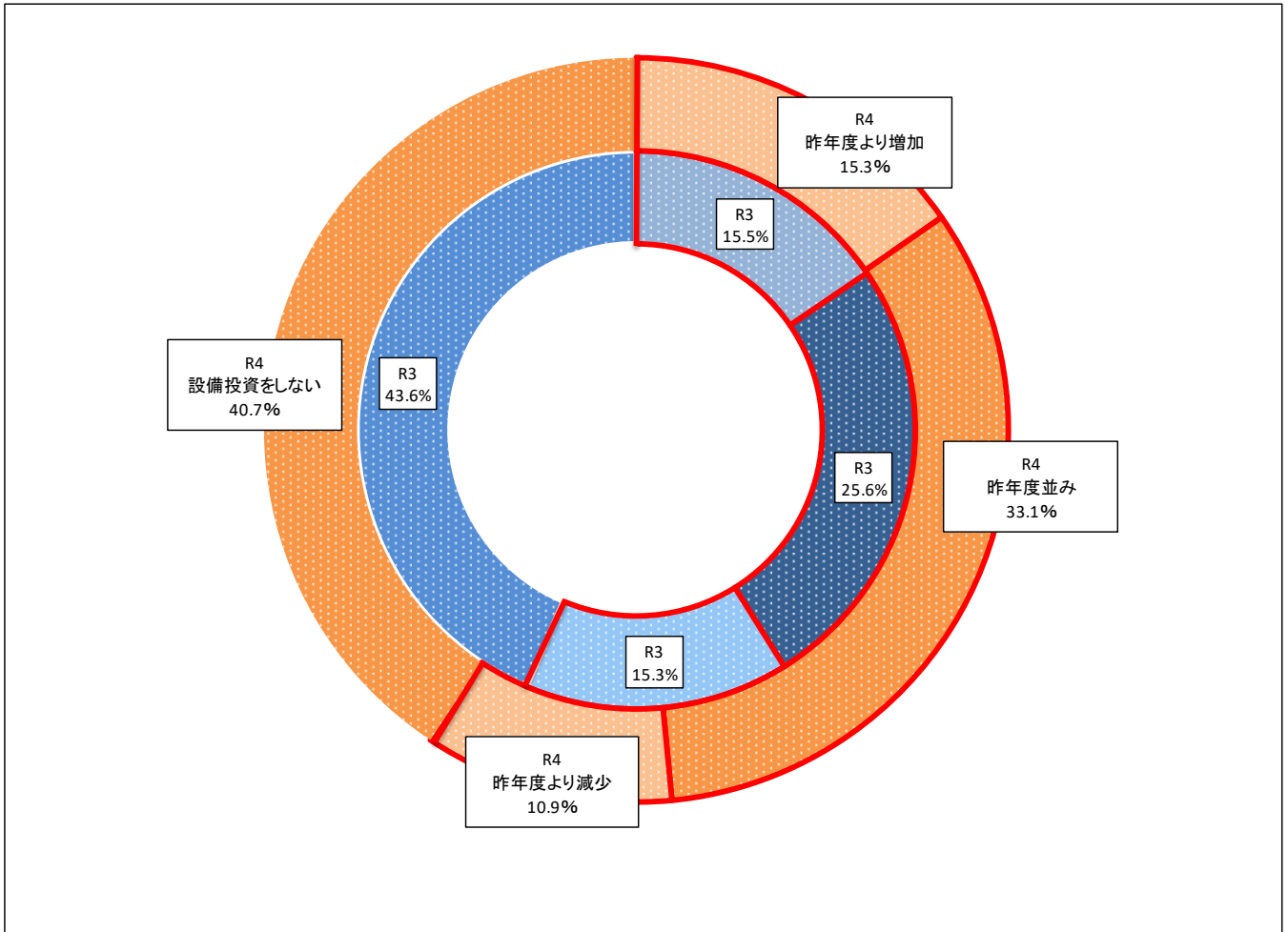


(2) 「設問(1)」で「① マイナスの影響あり」と回答した企業に伺った。 ※11月の売上の影響【択一】



「設備投資について」

(1) 令和3年度と比較した令和4年度の設備投資について【択一】



(2) 設備投資の目的について【複数回答可】

